

平成4年度

南国市指定

ごみ袋の配布予定

南国市指定のごみ袋につきましては、ご家庭で一年間に使う枚数を南国市衛生委員連合会を通じて配り、会の事業活動に役立てています。

平成4年度事業として、各地区衛生委員さんが、4月上旬と下旬にご家庭の注文を取り、5月中に配布する予定です。皆さんのご協力をお願いします。

※燃えるごみは、必ず指定の袋で出しましょう。

【生活環境課】

公共下水道についての

縦覧

下水道は4月1日より供用開始となります。このことについて次の通り縦覧ができます。◎南国市流域関連公共下水道の供用に関する図面

■とき 3月18日から2週間

■ところ 都市計画課事務室

■内容 下水を排除すべき区域、供用を開始しようとする

排水施設の位置など

◎南国市流域関連公共下水道事業に係る受益者負担賦課対象区域に関する図面

■とき 4月1日から2週間

■ところ 下水道課事務室

■内容 賦課対象区域など

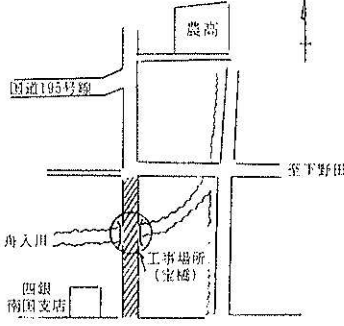
【都市計画課】

通行止のお知らせ

老朽化の著しい市道後免2号線(宝橋)のかけ替え工事をしています。

工事中は一部区間で全面通行止となります。ご協力をお願いいたします。

斜線部が全面通行止区間です。



工事期間 4月15日～6月15日

【建設課】

部落差別は、明治以後なぜ

残されてきたのでしよう⑩

解放への歩み

「帝國公道会」による、融和事業は、高知県では安部知事が会長となり、事務所を県庁内におき、専任の担当者が市町村の下部組織とともに、部落改善の講演会などの融和事業を行いました。

こうした運動は全国的に行われましたが、社会生活では依然として、きびしい差別が日常茶飯のように起こっていました。これに対する強い反発の動きも起こりました。慈悲的、恩恵的な同情融和運動では、差別は解消されない。部落の人自身の力で、差別と闘うための大衆運動を起こそうとする動きが起こりました。そのきっかけは、一九一八(大正七)年の米騒動でした。その前年に、ロシアで、帝政ロシアを打ち倒して、社会主義国家をつくらうとする革命が起こったのです。

同和教育シリーズ

この革命を抑えこもうと、日、英、仏、米の帝国主義国家が、ロシアに軍隊を派遣しました。日本もシベリアに出兵したのです。この出兵で大もうけをしようとした米商人たちが、米の買い占めを行いました。そのため、米の値が急騰し、日ごと

に米が高くなり、大勢の人びとが大変困りました。米騒動は、もともと政府の無策から起こったものですが、富山県魚津の漁師の女房たちの、米問屋の倉庫の打ちこわしや、米の略奪事件が発生すると、たちまち全国各地に波及し、一カ月間に、一道三府三十二県、約三百四十カ所労働者が中心になって起こした大衆暴動でした。特別の指導者もない偶発的な騒動が、全国各地で発生したのです。米価の高騰が一番困った貧しい部落の人びともこの騒動に積極的に参加しました。政府は、この騒動を制圧するため、軍隊まで出動させました。大衆制圧の口実には、部落差別を利用し、「部落の暴民たちに利用されないようにせよ」といったデマ宣伝を行い、部落の人たちに騒動の責任を転嫁し、さらに警察は部落の強制家宅捜査で、法の威信を大衆に示し、騒動を鎮めようとした。ここにも部落と部落外とを分断しようとする政策がみられます。政府は、米騒動のあと、一九一九(大正八)年に、内務省の社会課に、部落改善事業費として、初めて国家予算五万円を計上し、部落の人びとの不平、不満を柔らげようとした。米騒動で示した、部落の人びとのエネルギーは、自らの力によって差別をなくし、解放を実現しようとする自覚を高める結果となりました。それはやがて部落解放運動として組織され、全国水平社創立の運動に発展します。